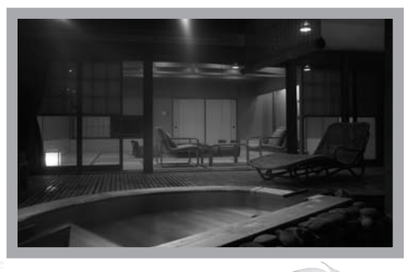
山形の風味・風土・風景を伝える料理

多様なニーズに合う種類豊富なお部屋


各界の著名人が書き残した名物「楽焼（らくやき）」

古窯では、初めて来たのにどこか懐かしい、
そんな山形の温かさを感じて頂けるおもてなしを心がけ、
皆様のお越しをお待ちしております。

山形県かみのやま温泉 政府登録国際旅館 日本の宿 古窯（こよう）
TEL：(023) 672-5454（コヨー コヨー）
〒999-3292 山形県上山市葉山5-20
FAX (023) 672-5459
こよう 検索
【古窯公式HP】http://www.koyoga.com/
ISO 9001 ISO 9001の認証取得 登録番号JQA-QM2298

山形県上山市 観光に新たな動き
歩いて楽しむまちに
自然、歴史、文化の魅力磨く

山形県上山市の観光施策に新たな動きがある。その理由は、ドイツのクアオルト（健康保養地）にヒントを得た独自のまちづくり。地域を挙げて「クアオルト健康ウォーキング」を中心とした上山型温泉クアオルト事業を推進している。環境整備が進み、観光まちづくり、観光客の動きが変わり始めている。上山市の取り組みに注目だ。

（第2部に関連記事）

この夏、上山市を訪れた観光客に人気だったプログラムが、上山市観光物産協会が実施する「暮色ウォーキング」。気候性地形療法という手法に基づき、里山や高原などの環境を生かしたコースを専任ガイドと歩くクアオルト健康ウォーキングの一つだ。

暮色ウォーキングは、宿泊施設にチェックインする前の午後の時間帯に設定されている。かみのやま温泉駅などから無料シャトルバスなどで蔵王高原坊平に集合し、標高千㍍付近にあるコースを90分ほどかけて歩く。ミズナラの森を抜け、蔵王の伏流水が湧き出る森へと進む。参加者には「心身ともにリフレッシュされる」と好評だった。

蔵王高原坊平のコースをはじめ、上山市内には、ドイツのミュンヒェン大学が日本で唯一認定した気候性地形療法ウォーキングコースが8コースもある。その中にはかみのやま温泉の旅館から歩いてアプローチできる里山のコースも含まれている。ウォーキング後の温泉入浴との相性も良く、着地型のプログラムとして宿泊客の間で人気が高まりつつある。

市を中心にクアオルト事業に本格的に着手したのは2008年度。全国的な認知度はまだ低いが、環境整備やガイド育成、情報発信に取り組み、上山市の観光の活性化に少しずつ成果を上げ始めている。クアオルト健康ウォーキングは、滞在型プログラムに成長する可能性を秘めている。

里山や高原を歩くウォーキング以外にも、上山の市街地、かみのやま温泉周辺を散策するまち歩きが旅行者の間に広まっている。上山城や武家屋敷などで地域の歴史や文化に触れ、5カ所の足湯めぐりなども楽しめる。宿泊先の旅館からそぞろ歩きを満喫する旅行者が増えている。

上山市は今年8月、まちづくりの指針となる「上山型温泉クアオルト構想」を策定した。健康、観光、環境の3分野を柱に「心と体がうるおうまち」を目指す。また、昨年11月には「上山市中心市街地活性化基本計画」が国の認定を受け、クアオルト健康ウォーキングやまち歩き、観光回遊性などにも配慮した事業をハード、ソフト両面から推進する。地域を挙げた上山市の取り組みは、観光業界から注目を集めそうだ。

「羽州の名城」と称えられた上山城。
郷土資料館としても活用されている

市内5カ所に足湯が設置されている。
まち歩きの途中、休憩にも立ち寄れる

上山が生んだ歌人、斎藤茂吉の記念館

旅館からそぞろ歩き
市街地の散策コース 人気に

上山市の市街地を散策するまち歩きが人気だ。かみのやま温泉の各旅館などから気軽にスタートできる。のんびりとそぞろ歩けば、上山の歴史と文化、四季の自然を感じられる。

かみのやま温泉駅を起点とするコース例を紹介する。所要時間は見学時間などを含めて2、3時間ほど。

【沢庵コース】かみのやま温泉駅～10分～上山城～10分～春雨庵～10分～栗川稲荷～10分～かみのやま温泉駅

【源泉散策コース】かみのやま温泉～5分～眉川橋ポケットパーク～5分～十日町市神様～10分～観音寺（湯ノ上観音）・湯の手洗鉢～10分～湯町源泉・鶴の休石～5分～武家屋敷～10分～新湯源泉～10分～かみのやま温泉駅

【月待コース】かみのやま温泉駅～10分～上山城～5分～武家屋敷～5分～鶴の休石～5分～湯ノ上観音～15分～栗川稲荷～10分～春雨庵～10分～かみのやま温泉駅

散策にうれしい 足湯めぐりも

まち歩きの休憩に足湯を楽しむことができる。上山市内5カ所に開設されている。足湯の設置場所は、湯町（鶴の休石）、新湯（新湯ポケットパーク）、上山城（月岡公園内）、前川（眉川橋ポケットパーク）、葉山（湯あみ地蔵）。

上山市はブドウの産地で、ワインの評価が高い。市内には、洞爺湖サミットにスパークリングワインを提供したタケダワイナリーがある。地元の関係機関では、ワインをテーマとした地域活性化について検討を始めている

市指定文化財の武家屋敷「三輪家」。
建物内も見学することができる

上山市観光物産協会　堺健一郎会長に聞く
開湯555年はまちづくり元年

上山市観光物産協会の堺健一郎会長（月岡ホテル会長）に観光活性化について展望を聞いた。

――かみのやま温泉が開湯555年を迎えた。

堺　節目の年に記念事業などを開催する地域もあると思うが、かみのやま温泉では大型の事業などは実施していない。単発のイベントを開催するより、〝まちづくり元年〟にしたいと考えている。この考えで地域の関係者の全員が一致した。

――上山市では、ドイツ発祥のクアオルト（健康保養地）に着目したまちづくりが進められている。

堺　自然に触れ、健康増進につながるクアオルト健康ウォーキングは、滞在型のプログラムとして期待が大きい。かみのやま温泉の旅館街のすぐ近くに里山のコースがあり、蔵王高原坊平には1千㍍の準高地のコースもある。ウォーキングに加え、温泉の効能も活用すれば、健康志向のプログラムになる。関係機関と連携し、地域資源を生かした「上山型温泉クアオルト」事業として推進したい。

ただし、クアオルトのまちづくりというのは、市民の生活に定着し、地域の文化として根付いてこそのものだ。そうなって初めて観光振興に生かせる。短絡的に観光客誘致に結び付けるのではなく、時間をかけて住民とともに地域の宝に育てていきたい。

――まちづくりの一方で集客策はどうか。

堺　クアオルト健康ウォーキングに通じる部分があるが、温泉街の宿泊客にはまち歩きは楽しむ方が増えている。旅館などに設置している散策マップがすぐにはけるようになった。自分のスタイルで地域の文化や自然に触れたいのだと思う。こうした旅行スタイルの変化に上山市がどう対応するかが重要だ。地域の環境整備を進め、インターネットなども駆使しながら地域の雰囲気を情報発信していきたい。

――環境整備の方向性については。

堺　上山市の市街地には、上山城があり、武家屋敷も保存されている。歴史あるかみのやま温泉があり、商店街もある。国から認定を受けた中心市街地活性化基本計画に基づく支援事業などを活用し、歩きたくなるまちづくりを目指す。クアオルトのまちづくりとともに市街地の整備が進めば、地域の魅力が増すと期待している。

――送客を担う旅行会社などにアピールしたいことは。

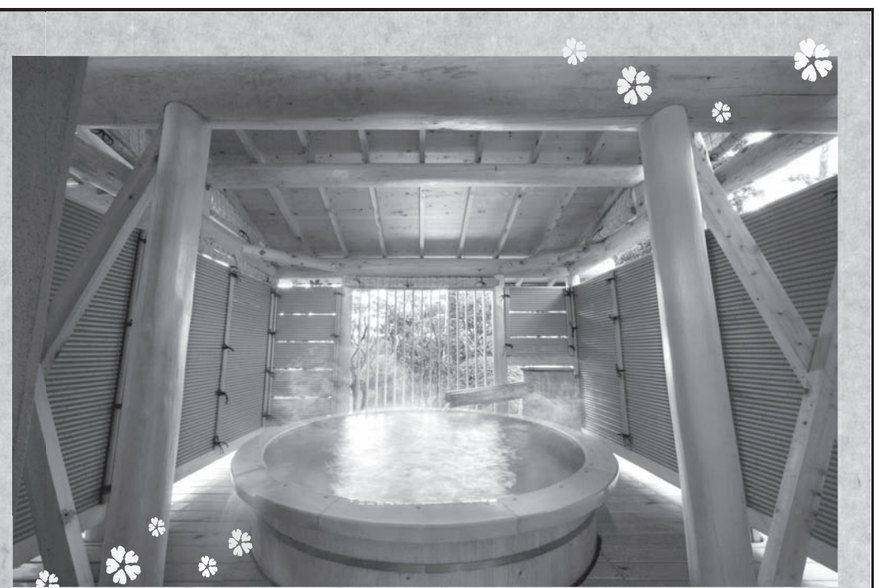
堺　来年6～9月には山形デスティネーションキャンペーンが開催されるので、上山市の情報発信を強化していく。ただ、求められているのは地域の魅力。中身の伴わない宣伝は、お客さまに見透かされる。まちづくり、雰囲気づくりで魅力を蓄えたい。旅行会社などには、そうした地域の取り組みに注目してもらいたい。地域の将来を考えても、持続的に観光産業が発展していくことが大切。上山市の観光魅力がブランドとして広く認知されるように今後も努力していく。

朝夕お部屋出しで、
水入らずの時を過ごす。
無料貸切風呂と調理長お勧めの創作和風会席膳を
お部屋でゆっくり、お気軽な料金で
温泉を十分楽しんでいただけます。
山形県かみのやま温泉
展望露天の湯
有馬館
上山市新湯6-5 tel.023-672-2511 http://www.arimakan.com/

至福のおもてなし
洗練された空間が創り出す、安らぎの時間。そして、ゆったりと自分の時間を過ごす快適さ。
それぞれの時間に華を添える、最高のおもてなしがここにあります。

ニュー村尾
山形県・かみのやま温泉
http：//www.ohshokaido.co.jp
浪漫館 ROMAN-KAN
〒999-3141　山形県上山市新湯1-28
TEL023-672-2111（代）
FAX023-672-6361

施設のご案内
■総部屋数:18室（全室和室）全室空気清浄機完備
■駐車場:42台（無料）
■館内設備:喫茶／ティーラウンジ／多目的室／宴会場／会議室／売店／コーヒーショップ（有線LAN使用可能）
■温泉施設:露天風呂:1ヶ所／内風呂:2ヶ所／貸切風呂（有料）:2ヶ所（1階・2階）
薫る季節を、深呼吸。
源泉の湯に遊び、和に遊ぶ。
ノスタルジックな宿。


山形県 かみのやま温泉
木の香の宿 材木栄屋旅館 Zaimoku Sakaeya Ryokan
〒999-3141　山形県上山市新湯6番11号
TEL.023-672-1311（代）　FAX.023-672-1099
http://www.zaimokusakaeya.com/